

# Welウエルなかがわ

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第78号

発行 / 2019.12

## 戸田学区で 地域支えあい事業が始まりました!



『まだまだ自分は元気。  
でも明日は我が身。』  
そんな気持ちから、皆で  
声をかけあえるまちづくり  
を目標に、ともに考える  
窓口を目指します!

ご近所ボランティア  
コーディネーターの  
みなさん



今年の10月から、中川区で7学区目となる地域支えあい事業が、戸田学区で新たに始まりました。身近な地域の相談できる場として、週2回相談窓口を開設し、地域住民の困りごとの相談を受付しています。

相談窓口のご近所ボランティアコーディネーター6名が、日常生活で感じるちょっとした困りごとの相談を丸ごと受け止め、ボランティア登録いただいた地域住民のみなさんと“できる範囲”の中で、解決に向けて調整します。

ボランティアでは解決できないような問題は、福祉関係団体や行政機関、あらゆる社会資源と連携しながら困りごとに向き合います。

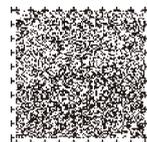
### 戸田学区 困りごと相談窓口

- ★開設日:毎週水曜日・金曜日 9:45~12:30
- ★開設場所:富田地区会館内
- ★相談電話番号:090-6392-3306

### 今号の内容



- |                          |   |                          |   |
|--------------------------|---|--------------------------|---|
| 戸田学区で地域支えあい事業が始まりました! …… | 1 | 市立工業高校で赤ちゃんとのふれあい体験実施 …… | 4 |
| 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール ……     | 2 | 地域包括ケアシンポジウム開催 予告 ……     | 4 |
| 歳末たすけあい募金運動 ……           | 2 | 活動計画 オープンカフェ ……          | 4 |
| みつば会体操リーダー区民まつり 報告 ……    | 3 | 寄付のお礼 ……                 | 4 |
| いきいき支援センターからのお知らせ ……     | 3 |                          |   |



SPコードを載せました。

第71回赤い羽根協賛

# 児童生徒作品コンクール

区内小中学校の皆さんから、書道1,752点、ポスター265点のご応募をいただきました。たくさんの力作の中から、中川区共同募金委員会と愛知県共同募金会の審査によって、以下の方々が選出されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

ご応募いただいた作品につきましては、区内でも下記のとおり展示しました。

中川区在宅サービスセンター	10月18日(金)～10月30日(水)
中川区役所	11月1日(金)～11月14日(木)
中川区役所 富田支所	11月19日(火)～12月2日(月)

愛知県共同募金会入賞者

書道の部



**金** 野田小学校3年 出口 夢乃さん



**銀** 一色中学校1年 林 敦也さん



**銀** 富田中学校2年 佐々木 薫さん

中川区共同募金委員会優秀者

書道の部



常盤小学校3年 横井 涼乃さん



荒子小学校4年 三浦 紗奈さん



常盤小学校6年 菱田 柊羽さん



昭和橋小学校6年 高橋 優良さん



高杉中学校2年 鈴 光世さん



助光中学校3年 川端 樹璃さん



はとり中学校3年 日高 明里さん



中川区共同募金委員会優秀者 ポスターの部



昭和橋小学校1年 宇佐美 穂花さん



常盤小学校2年 古田 天也さん



野田小学校2年 溝口 恒星さん



八幡小学校3年 浅井 里奈さん



玉川小学校4年 岩田 楓さん



昭和橋小学校5年 伊豆原 璃姫さん



長須賀小学校6年 黒木 虹都さん



はとり中学校1年 二村 柊次さん



はとり中学校2年 二村 光紀さん



高杉中学校3年 藤田 かすみさん

## 歳末たすけあい募金運動にご協力をお願いします

～つながりささえあう みんなの地域づくり～

12月1日～12月31日

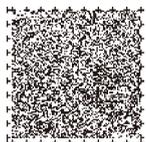
新たな年を迎える時期に、市内の支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、募金運動を実施します。

平成30年度は233,789円のご協力をいただきました。

皆さまの  
あたたかいご協力を  
お願いします。

### 中川区内のこんなことに使われています

- ひとり暮らし高齢者等寝具洗濯乾燥サービス
- 「地域の底力を応援」助成事業(ボランティアグループ、サロン、子育てサークルなどへの支援) など



つながりささえあう  
みんなの地域づくり



歳末  
たすけあい募金

12月1日～12月31日

愛知県 西・区共同募金委員会(中川区社会福祉協議会内)

募金受付・お問い合わせは／中川区共同募金委員会(中川区社会福祉協議会内)まで

はつらつ長寿  
推進事業

## みつば会\*の体操リーダー、中川区区民まつりステージ出場!



観客の方々と一緒に楽しく「脳トレ体操」

みつば会では、介護予防・認知症予防に関心の高い参加者向けに、独自の「体操リーダー」を養成しています。養成者は現在46名となり、自宅以外でもみつば会会場で体操や脳トレコーナーを行い、参加者の方々が楽しみながら体操や脳トレを始めるきっかけづくりを応援しています。最近では、高齢者サロン、老人クラブ、高齢者ふれあい給食会や福祉施設からもお声掛けをいただき、地域でのボランティア活動の場が増えています。



チーム一丸となり達成感もひとしお

10月27日の区民まつりでは、体操リーダーがステージ出演し、音楽にあわせて体を動かす脳トレ体操を行い、会場を盛り上げました。

### 「みつば会」とは?

介護予防と仲間づくりを目的とした事業(名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業を本会が受託)で、中川区で「みつば会」の愛称で実施。市内在住の65歳以上の方を対象に、区内16会場で健康体操、レク、工作などを毎週実施。参加期間は6か月、募集時期は2月と8月(広報なごや区版等に掲載予定)。

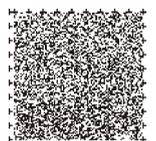
## いきいき支援センターからのお知らせ

### 中川区区民まつりにて、はいかいおかえり支援事業の模擬訓練を行いました!

はいかいおかえり支援事業とは、認知症の方のひとり歩き(はいかい)による事故を未然に防ぐために、地域の方の協力を得て早期に発見するしくみです。

今回は、声かけに重点をおいた訓練を行いました。実際に訓練をされた方は、声をかける事の難しさや、声をかけた後のやり取りに戸惑いながらも各々が考えながら参加されていました。こうした訓練が行方不明になった際の早期発見へと繋がることなど知って頂く良い機会となったと思います。

中川区では、今後も認知症の方がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域の方の認知症に対する理解を深めてもらえるよう、取り組んでいきたいと思ひます。



## 市立工業高校で、赤ちゃんとのふれあい体験実施

10月24日、市立工業高校でライフデザイン(家庭科)を選択する3年生29名を対象に、赤ちゃんとのふれあいを通して命のつながりや大切さを学ぶ体験授業を行いました。この授業は、地域の方々の発案により第二次中川区地域福祉活動計画で始まり、今年度で7年目となる本会の事業です。

中川区在住のパパ・ママと赤ちゃんのボランティア14組と、地域子育て支援センター(正色・中島・富田第二保育園)の保育士さん、中川保健センターの保健師さん、昭和橋学区主任児童委員さん、子育て支援ボランティア(ハトタッチ、ぐるり)の皆さんなど多くの方々にサポートしていただきました。



ママから赤ちゃんを手渡される生徒さん

生徒たちには、自身の赤ちゃんの頃をふり返り、大切に接してもらっていたことに改めて気づく時間となり、いつか親になった時には子どもを大切に育てたいという気持ちになったようです。

参加してくださったパパ・ママは、子育ての大変さや楽しさとともに、我が子への想いを伝えてくださり、また将来の子どもの姿を重ね合わせて生徒たちに質問するなど、とても和やかな雰囲気でお交流しました。

ママが見守る中で赤ちゃんも生徒も次第にリラックス



ママの出産体験に耳を傾ける生徒たち

## 令和元年度 中川区「わがまちの地域包括ケアを考える」シンポジウム 地域共生社会の実現をめざして

近年、よく耳にする「地域共生社会」とは、どんな社会？  
日本福祉大学副学長 原田正樹 教授の講演、区内の活動実践者の報告を通じて学びます。

**とき** 2月19日(水) 10時～12時 **参加無料**  
**ところ** 中川区役所 講堂 **定員300名**

※申込方法は後日チラシ等でご案内します。

## 第4次中川区地域福祉活動計画ニュース

### オープンカフェづくりグループ

今年度から活動をスタートした第4次中川区地域福祉活動計画では、『誰でも気軽に立ち寄れるオープンカフェづくり』に取り組んでいます。

11月1日・29日は東前田第一公園(長須賀学区)にて、オープンカフェ×どろんこ広場を開催しました。赤ちゃんからお年寄りまで、地域の皆さんがお茶を飲みながら話したり、紙飛行機を飛ばして楽しんだり、健康チェックをしたり、木漏れ日の中のんびりとした時間を過ごしました。

今後も、様々な場所でゆるやかにつながることができる、縁側のような“オープンカフェ”を開催していきたいと思えます。自分の地域でもオープンカフェを開催してみたいという方がいらっしゃいましたら是非、中川区社会福祉協議会までお声かけください。



## 寄付のお礼 令和元年8月～10月

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



●名古屋ヤクルト販売株式会社 様



●愛知車輛興業株式会社 様

〈事業者の皆さまへ〉社会貢献の一環として、寄付金の他、地域のイベント等で使用させていただく物品やお菓子のご寄付も募っています。ご関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待ちしております。

## 編集・発行

## 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

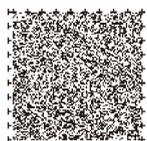
〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20

TEL (052) 352-8257 FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。お気軽にお問合せください!



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。